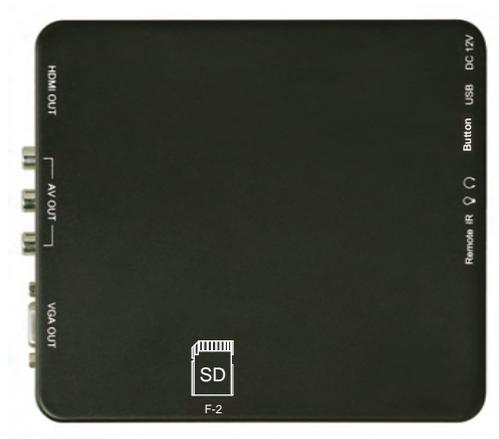




フルハイビジョン対応メディアプレーヤー

取扱説明書



F-2/F-2B

もくじ

はじめに	1
注意	2・3
外形図	4
接続図	5・6
ワイヤレスリモコン	7
SET UPモード	8・9・10
再生の準備	11・12
再生	13・14
ダイレクトボタン動作モード	15・16・17・18
人感センサー動作モード	19・20
スライドショー・音楽・動画の設定	21・22・23・24
タイマーの設定	25・26
USBコピー	27
トラブルシューティング	28
スペック	29
再生フォーマット	30
出力モードの切替方法	31
外部機器接続図	32
HDMIケーブル取扱注意事項	33・34
不可視ファイルの削除	35・36・37

はじめに

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用になる前に、取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

梱包箱から取り出したら、次の同梱品がそろっているか確認してください。

同梱品を確認する

- | | | |
|---------------|-------------------|----------------------|
| • 本体×1台 | • AVケーブル×1本 | • ボタンユニット(F-2Bのみ)×1個 |
| • ACアダプター×1個 | • リモコン(CT-009)×1個 | • ボタン(F-2Bのみ) |
| • HDMIケーブル×1本 | • 外部リモコンセンサー×1個 | • USBケーブル(F-2Bのみ) |
| • 音声出力ケーブル×1本 | • 取扱説明書×1冊 | • 人感センサー(オプション) |



下記の注意事項を守らないと 火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部点検や修理はお買い上げ店またはアイテム相談窓口にご依頼ください。

内部に水や異物（金属物や燃えやすい物など）を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはアイテム相談窓口にご相談ください。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- ・製品と壁や棚の間にはさみ込みしない。
- ・電源コードを加工したり、傷つけない。
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・熱器具に近づけない。加熱しない。
- ・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはアイテム相談窓口に交換を依頼してください。

機器本体や付属品は、幼児の手の届かない場所におく

内部に手を入れると、挟まれてけがをしたり、温度の高い部分にさわってやけどをすることがあります。また、本体小物部品、液晶の保護シート、SDカードなどのメモリーカードを飲み込む恐れがあります。幼児の手の届かない場所に置き、お子様が触れぬよう、ご注意ください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

付属のACアダプター以外は使用しない

故障・火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所では使わない

火災や感電の原因となります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足にひっかけると本機の落下などによりけがの原因となることがあります。充分注意して接続、配置してください。

通電中の本機やACアダプターに長時間触れない

長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

移動させるとき、長時間使用しないときは電源プラグを抜く

長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。

本機やACアダプターを布や布団などでおおった状態で使用しない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

分解しないでください

機構部品により、けがの原因となることがあります。また、高温になった部品にさわるとやけどの原因となることがあります。ケースが破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電する事があります。

本体の上に乗らない、重いものを載せない

落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

液晶画面に衝撃を与えない

液晶画面に強い衝撃を与えると割れて、けがの原因となることがあります。

お手入れの際は、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

コネクターはきちんと接続する

- ・コネクターの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート（短絡）して、火災や故障の原因となることがあります。
- ・コネクターはまっすぐ差し込んで接続してください。斜めに差し込みとピンとピンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。



下記の注意事項を守らないと
火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

電源コードや接続ケーブルをACアダプターに巻き付けない

断線や故障の原因となることがあります。

雷が鳴り出したら、本機や電源プラグには触れない

本機や電源プラグなどに触れると感電の原因となります。

デバイスの取り付け、または取りはずすときは本体を持つ

メモリーカード、コネクタなどを本機に取り付けたり、取りはずすときは、本体に手を添えて行ってください。本機が落ちると、けがの原因となることがあります。

お手入れの仕方

薄い中性洗剤を含ませた柔らかい布を使用してください。乾いた布を使用すると、画面が傷つくことがあります。濃いアルコール、シンナー、ベンジンなどは塗装や画面の損傷を招くため使用しないでください。

制限事項

本製品はコンピューターには接続することはできません。
本製品がサポートする再生可能なファイル形式について、すべての環境での動作を保証するものではありません。
本製品を使用することにより生じた直接、間接の被害、データの消失等について弊社では一切その責任を負いません。
本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など人命に関わる設備や高度な信頼性を必要とする設備、またこれらの用途での使用は意図しておりません。このような環境下での使用に際しては一切責任を負いません。

その他のお知らせ

本書の内容に関しては、予告なしに変更する場合があります。
本書に内容に関しては、万全を期して作成しておりますが、万が一ご不明な点や、誤りなどお気づきになりましたら弊社までご連絡いただけますようお願いいたします。
本製品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。
本製品は日本国内での使用のみ保証が適用されます。
本書および本製品に使用されている、社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

再生ファイルについて

本製品がサポートする再生可能なファイル形式について、全ての環境で動作を保証するものではありません。ビットレートの高い動画ファイルの再生につきましてはメディアからの転送速度に依存します。
動画ファイルのビットレートに対し、低速なメディアを利用された場合、コマ落ちや音声の途切れなどが発生する場合があります。ただし、メディアのメーカーやモデルにより、必ずしもこの通り動作しない場合もあります。

リモコンの注意

リモコンは、液体のかかる場所や熱、衝撃、振動のあたる場所から避けてお使いください。
リモコンの伝達距離が短くなったと感じたら電池を交換してください。
電池が弱くなったときや、長時間使用しないときは、電池を取り外してください。
放置したままにしておきますと液漏れの原因となります。
電池を正しく装着しないと故障の原因になります。

再生ファイル形式

MPEG I、MPEG II、MP4、M2TS が再生可能です。
音声は MP3、AC3、AAC などが再生可能です。

メモリーカードの容量は2GB～16GB(HC)まで

SDカード再生時のメモリーカード容量は2GB～16GBまで。
ただしメディアメーカーおよびメディアによっては再生できない場合があります。
SDカード、USBメモリのフォーマットをするときは「FAT32」のフォーマット形式を選んでください。

ファイル名

ファイル名は、英数半角で150文字までです。漢字、ひらがな、カタカナでは使用できません。

認証機能付きUSBメモリ

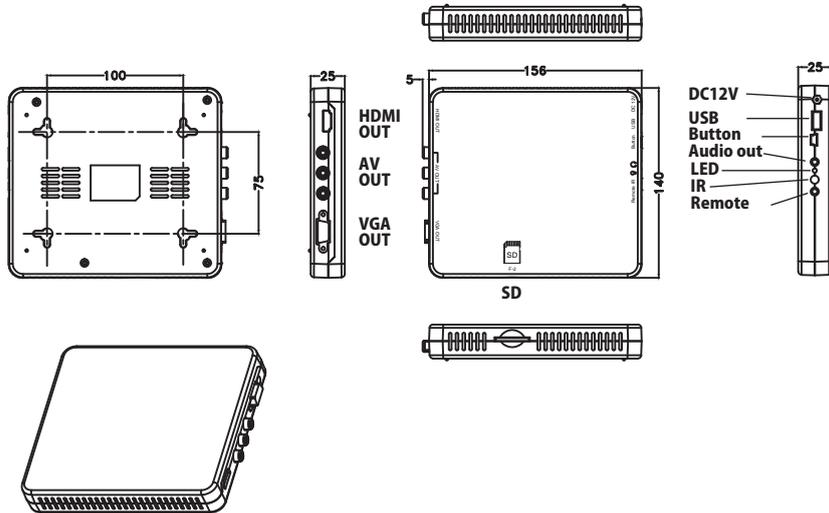
指紋認証機能付きUSBメモリ、パスワード認証機能付きUSBメモリは使用できません。

パソコンのウイルス

ウイルスに感染してしまったパソコンからコンテンツファイルをSDカード・USBメモリにコピーするとウイルスに感染してしまいます。ウイルスに感染したSDカード、USBメモリを使用すると本体の故障の原因になることがあります。
ご使用のパソコンは必ず、ウイルス対策ソフトで、感染しないようにしてください。

外形図

接続部分名称・接続方法

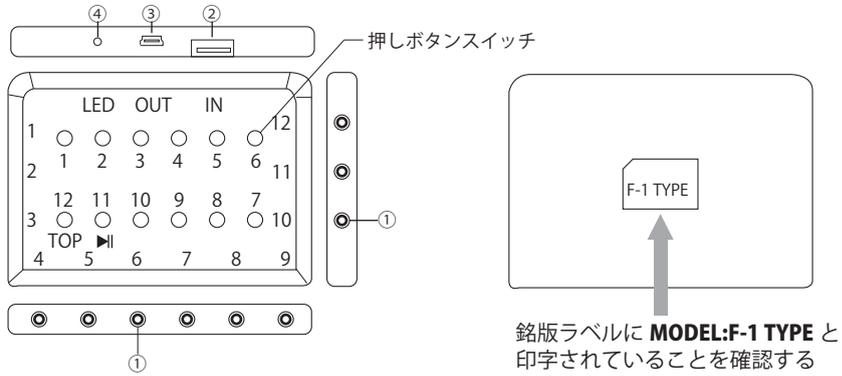


入力端子	SD	SD カード挿入口
	USB	USB メモリ接続端子
	Button	ボタンユニット、人感センサーとの接続用
	Remote	外部リモコンセンサー接続端子
	DC12V	AC アダプター (12V/2A) 接続端子
出力端子	AV OUT	コンポジット (NTSC) 出力端子
	VGA OUT	アナログ VGA(D-sub 15 ピン) 出力端子
	HDMI OUT	HDMI 出力端子
	Audio out	外部アナログ音声出力 (AV/VGA 出力のみ)
その他	IR	リモコン受光部
	LED	電源 LED

接続図

接続部分名称・接続方法

ボタンユニット



入力端子

- ①1～12(外周部): ボタン接続ジャック
- ②IN:F-1 との接続用 USB 端子

出力端子

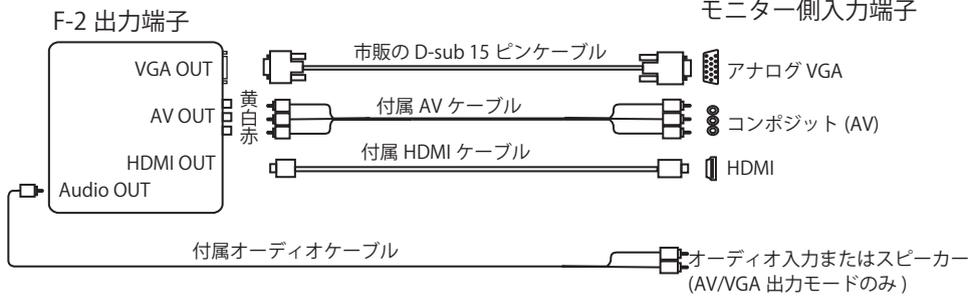
- ③OUT: 増設ボタンユニット接続用 USB 端子

その他

- ④LED: ボタンが押されたら点灯

接続図

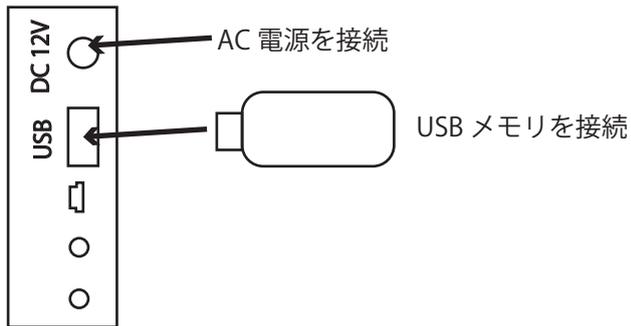
モニターとの接続



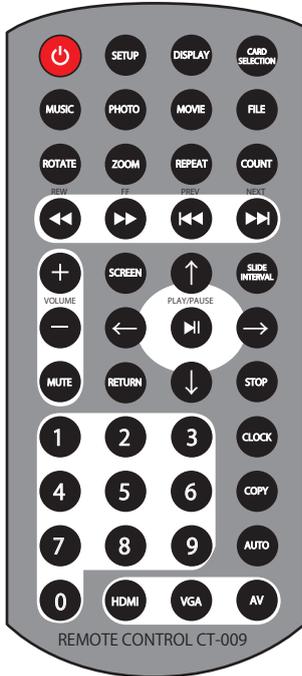
⚠ 映像出力は 1 系統のみ接続すること。

VGA、AV、HDMI の映像出力は同時出力では有りませんので、接続するモニターに合わせて、リモコンの HDMI、VGA、AV ボタンを押して下さい。

USB メモリの接続



ワイヤレスリモコン



前のファイルに移動

次のファイルに移動

音量を上げます。

音量を下げます。

電源ON/OFFボタン

各種設定

ファンクション表示

再生メディアの選択

音楽の再生は出来ません

静止画再生画面に移動

動画再生画面に移動

エクスプローラーに移動

静止画の回転（電源を切ると保持されません）
(0° /90° /270° : スライドショーで次の画像に移ると0°に戻る)

静止画の拡大（電源を切ると保持されません）
(×2/×4/×8/×16: スライドショーで次の画像に移ると×1に戻る)

動画再生の画面比率の変更
(full screen full/ video full screen/default/4:3/16:9/fit view)

スライドショー切替時間の変更
(1/3/5/7/10/15 秒)

早戻し
(×2/×4/×8/×16/×32)

早送り
(×2/×4/×8/×16/×32)

音声を消音します。
もう一度押しすと、消音が解除されます。

前の画面に戻ります。SETUP 画面から戻る時にも使用します。

現在再生しているコンテンツファイルを停止します。

日付と時刻の表示

カーソルを上に移動、SETUP での設定数値を増加

カーソルを下に移動、SETUP での設定数値を減少

カーソルを左に移動
ボタン押打数のクリア

カーソルを右に移動

PLAY/PAUSE: コンテンツファイルの再生 / 一時停止します。
SETUP などでの操作の決定。

出力モード切替

HDMI(1080i 50Hz) 出力に変更

ボタン押打数の表示・非表示

リピートモード切替
(repeat one/repeat all)

HDMI(1080i 60Hz) 出力に変更

VGA(1024*768) 出力に変更

AV(NTSC) 出力に変更

SET UPモード

多彩な動作を設定できます。この項では、POP用途として必要な部分について抽出して説明してあります。詳細を記載していない部分においてご質問等ありましたら、アイテム相談窓口までお問合せください。

出荷時設定

出荷時設定(塗りつぶされている項目)は、下記の通りです。

output	出力端子	モニター仕様
NTSC	AV OUT 端子	
PAL		
HDMI-720P(60Hz)	HDMI 端子	プログレッシブ (垂直周波数 60Hz : NTSC 向け)
HDMI-1080i(60Hz)		インターレース (垂直周波数 60Hz : NTSC 向け)
HDMI-1080P(60Hz)		プログレッシブ (垂直周波数 60Hz : NTSC 向け)
VGA(1920*1080) *1	VGA 端子	PC 用モニター専用 *1
VGA(1024*768)		
VGA(1360*768)		

*1 : VGA モード (1920*1080) は PC 用モニターで使用してください。
テレビ用モニターを使用すると正常に表示しない場合があります。

⚠ 日本で使用しているモニターは NTSC 仕様ですので、HDMI 解像度は必ず 60Hz の方を選択してください。

language	
	Chinese
	Trad Chinese
	english
	Russian
	Portugues
	Spanish
	Korean
	Hungarian

⬆️ ⬇️ キーを使ってカーソルを各設定に合わせ、▶️ キーを押すとサブメニューが表示されます。

⬆️ ⬇️ キーを使ってカーソルを設定項目に合わせ、▶️ キーを押し決定します。

⬆️ ⬇️ キーを押すとメインメニューに戻ります。もう一度 ⬆️ ⬇️ キーを押すと SETUP から抜けます。

SET UPモード

System Play mode

mix	動画コンテンツと静止画の混在再生 (SD カード、USB メモリに入っている順番に関係なく動画コンテンツを全て再生してから静止画の再生に移行します) 動画のみでは動画コンテンツを自動再生します。 静止画のみではスライドショーを自動再生します。 静止画と音楽では BGM 付きスライドショーを自動再生します。	
movie	動画コンテンツのみを再生 (シングルリピート再生が可能)	
Jpeg	静止画、音楽のみを再生 (BGM 付きスライドショー再生も可能)	
10key 123456	電源を入れると起動後に Top コンテンツファイルを再生します。ボタンを押すとボタンコンテンツファイルが再生されます。再生が終了すると Top に戻り、繰り返し再生します。ボタンコンテンツが再生されている時にボタンを押すと、ボタンの押されたコンテンツファイに切り替わります。	ボタン切替動作
10key 112233	電源を入れると起動後に Top コンテンツファイルを再生します。ボタンを押すとコンテンツファイルが切り替わります。他のボタンを押さないと再生しているコンテンツファイルを再生し続けます。	切替ボタン :10 個 Play/Pause:1 個 TOP に戻る :1 個
10key 102030	電源を入れると起動後に Top コンテンツファイルを再生します。ボタンを押すとボタンコンテンツファイルが再生されます。再生が終了すると Top に戻ります。ボタンコンテンツが再生している時にボタンを押しても、再生されているコンテンツファイルは切り替わりません。	
12key 123456	10key 123456 と同じ動作をします。	
12key 112233	10key 112233 と同じ動作をします。	切替ボタン :12 個
12key 102030	10key 102030 と同じ動作をします。	
Sensor	電源を入れると TOP が再生します。人を検出するとコンテンツが切り替わります。 20 秒以上人を検知しないと TOP に戻ります。	人感 (モーション) センサーモード

*1 System Play mode 10key 123456 と 12key 123456 は再生しているコンテンツと同じコンテンツのボタンを押しても、コンテンツの先頭からの再生はされません。
(1 のコンテンツが再生されている時に 1 のボタンを押した時など)

↑ ↓ キーを使ってカーソルを各設定に合わせ、▶ キーを押すとサブメニューが表示されます。

↑ ↓ キーを使ってカーソルを設定項目に合わせ、▶ キーを押して決定します。

RETURN キーを押すとメインメニューに戻ります。もう一度 RETURN キーを押すと SETUP から抜けます。

SET UPモード

RTC TIMER SETUP PAGE

時刻と日付の設定を行います。

AUTO POWER SETUP PAGE

タイマーの設定を行います。

Keytone

software version

ファームウェアのバージョンを表示します。
2015-11-21-V1.0(all)

restore default

工場設定に戻します。

  キーを使ってカーソルを各設定に合わせ、 キーを押すとサブメニューが表示されます。

  キーを使ってカーソルを設定項目に合わせ、 キーを押し決定します。

 キーを押すとメインメニューに戻ります。もう一度  キーを押すと SETUP から抜けます。

再生の準備

コンテンツファイルを SD カードへコピー

2GB 以上の SD カードを用意してください。
2GB より少ない SD カードの場合の ▲マークが表示され、再生しない事があります。
SDカード内にはフォルダを作成しないでください。フォルダがあると再生がされません。

本機で再生可能なフォーマットは下記の通りです。(30ページの再生フォーマットを参照してください)
※コンテンツファイルを作成する際は、市販の編集ソフトなどを使い、下記コンテンツファイル形式で制作してください。

◎ コンテンツファイル形式

■ 写真ファイル：JPG(最大解像度 1900×1600 ピクセル)
BMP,GIF,PNG

ダイレクトボタン動作時は静止画ファイルを再生できません。

■ 音楽ファイル：MP3,WMA,AAC-LC,AC-3

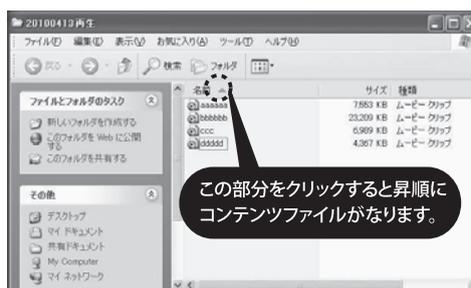
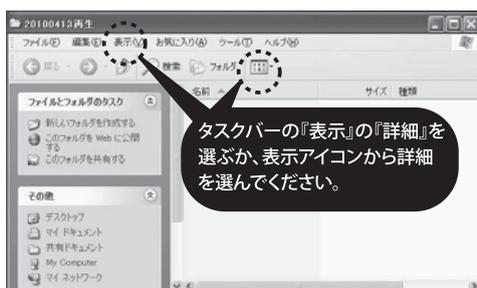
■ 動画ファイル：mpeg1/mpeg2/mp4

(再生形式、ビットレートは再生フォーマットを参照のこと)

※ファイル名は、英数半角で 150 文字までです。

〈例〉 yukaro aerudake

ダイレクトボタン動作時はファイル名が決まられていますので P17 を参照して下さい。



① 新フォルダを製作し、フォルダ名を付けて下さい。

② 再生させたいコンテンツファイルを新フォルダ内に入れてください。

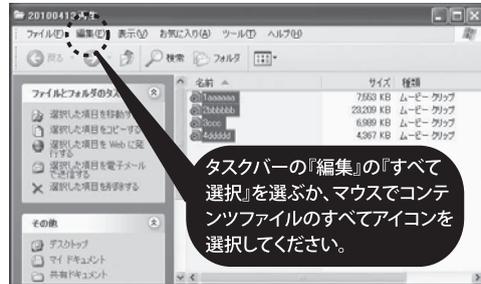


③ コンテンツファイルの入っていないSDカードをフォーマットする。SDカードリーダーにSDカードをセット。『マイコンピュータ』を開いて、SDカードのアイコンをマウスで右クリック。フォーマットを選びます。

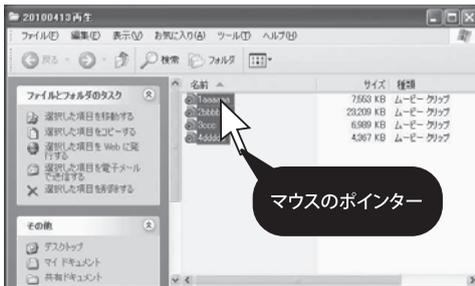
再生の準備



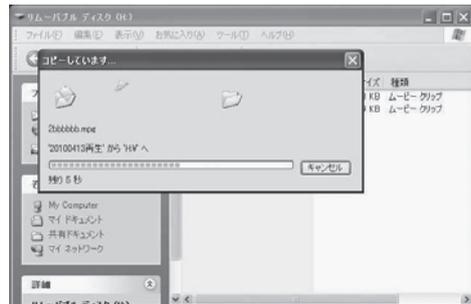
- ④『ファイルシステム』を『FAT』または『FAT32』を選択。
『クイックフォーマット』に☑をいれて『開始』してください。終了したら、SDカードのアイコンフォルダをクリックしてオープンしてください。



- ⑤新フォルダのタスクバーの『編集』の『すべて選択』を選ぶか、マウスを使って、すべてのコンテンツファイルをクリック選択してください。選択されるとコンテンツファイルの文字が反転します。



- ⑥マウスのポインターを一番上のアイコンにのせ、右クリック『コピー』を選びます。



- ⑦SDカードのアイコンフォルダ内でマウスを右クリックし『貼り付け』を選択してください。

※コンテンツファイルは数字、アルファベットの順番で再生されます。
異なる拡張子が入っているときはmp4→m2ts→mpgの順に再生がされます。
音声ファイルはaac→ac3→mp3の順に再生されます。

再生

ACアダプターを本体に接続します。ローディングします。(図1)

接続されているSDカードまたはUSBメモリがコンテンツファイルとSystem Play modeが一致していれば自動再生します。自動再生されないときはセットアップメニューからSystem Play modeを変更します。



(図1)

System Play mode の選択

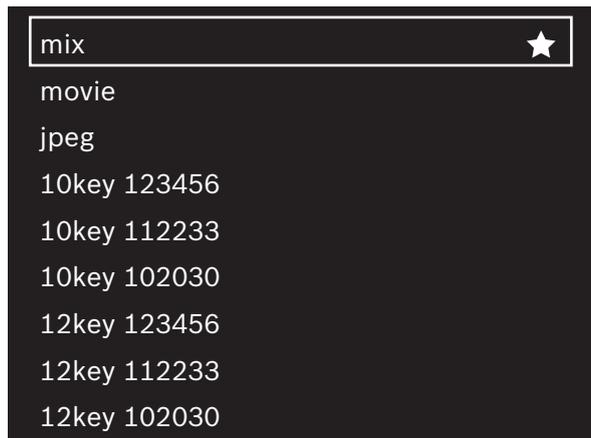
リモコンの **SETUP** キーを押します。図2が表示されますので **↓** **↑** でカーソルを System Play mode に移動します。

リモコンの **▶** キーを押すと図2が表示されます。

リモコンの **↓** **↑** キーで再生させるモードにカーソルを合わせ、**▶** キーを押します。

選択された System Play mode には★が右側に付きます。

リモコンの **RETURN** キーを押すとコンテンツが再生されます。



(図2)

再生

- mix** : 動画と静止画の混在再生モード
(動画コンテンツを全て再生した後、静止画の再生になります。)
静止画のみ、静止画と音楽、音楽のみの場合も自動再生します。
- movie** : 動画再生モード
(再生コンテンツをラストメモリされ、次回に電源を入れた時に電源を切る前に再生していたコンテンツから再生が開始されます)
- jpeg** : スライドショー再生 (BGM 付き再生も可能)、音楽再生モード
(音楽ファイルはラストメモリされ、次回に電源を入れた時に電源を切る前に再生していたコンテンツから再生が開始されます)
- 10key** : ボタン切替再生モード (10 選択ボタン、Play/Pause、TOP に戻る機能付き)
- 12key** : ボタン切替再生モード (12 選択ボタン)
- Sensor** : 人感センサーモード (電源を入れたと TOP が再生され、人を検知するとコンテンツが切り変わります。20 秒以上人を検知しないと TOP に戻ります。)

再生メモリーカードの選択

リモコンの  キーを押します。図3が表示されますので   で再生させるメディアを選択し  で決定します。



(図3)

再生しないとき

-  マークが表示され、再生しない事があります。
SD カードの認識に失敗、再生出来ないコンテンツファイルが有ると表示されます。
以下の原因が考えられます。
 - ①SD カードがフォーマットされていない。
 - ②2GB より少ない SD カードを使用している。
 - ③SD カードの故障。
 - ④コンテンツファイルが入っていない。
 - ⑤未対応の動画ファイルや静止画ファイルの時。
- フォルダが有る時
SD カード内にフォルダが有ると再生されません。
- ファイルの先頭に、(ドット) の付いている不可視ファイルやコンテンツファイル以外のデータが入っている時。
読み込めないデータに行くと機械が停止し、ファイルマネージャーが表示されます。

ダイレクトボタン動作モード

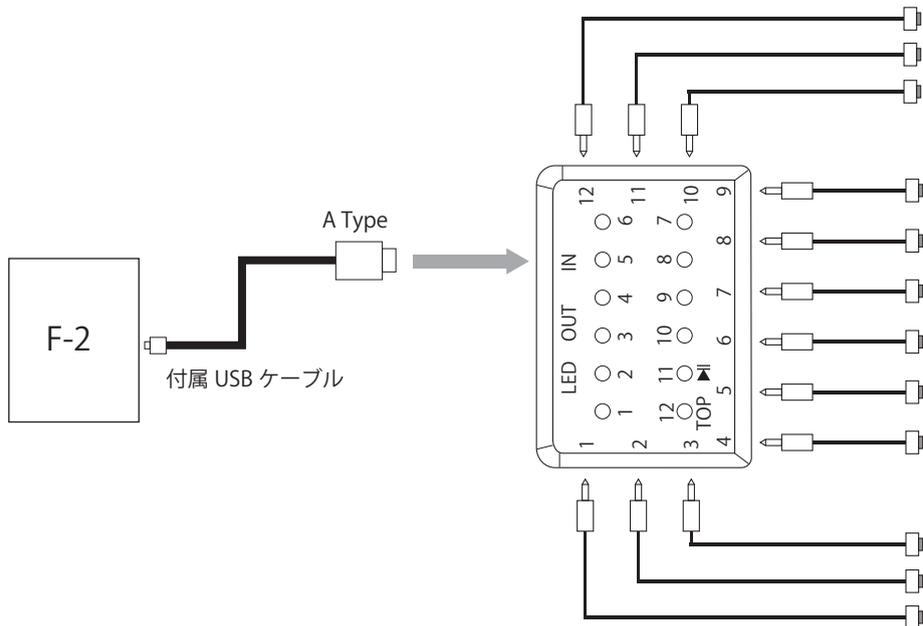
本体にボタンユニットを接続すると外付けのボタンで再生コンテンツを切り換えが出来るようになります。

ボタンユニットの接続方法

付属の USB ケーブルを使用し、ミニ USB 端子側を F-2 に接続します。

A Type の USB 端子側はボタンユニットの IN に接続します。

ミニピンの付いたボタンはボタンユニットの外周部に接続します。



F-1 TYPE のボタンユニットを使用して下さい。
A-1 で使用しています、A-1 TYPE のボタンユニットでは動作しません。

ダイレクトボタン動作モード

System Play mode の変更

- ①リモコンの **SETUP** キーを押します。**↓** **↑** でカーソルを System Play mode に移動します。
- ②リモコンの **▶** キーを押すと図 4 が表示されます。
- ③リモコンの **↓** **↑** キーで 10key または 12key となっている項目カーソルを合わせ、**▶** キーを押します。選択された System Play mode には★が右側に付きます。



図 4

10key :	ボタン 1 ~ 10(コンテンツ切替用)、ボタン 11(Play/Pause)、ボタン 12(TOP に戻る)
12key :	ボタン 1 ~ 12(コンテンツ切替用)
123456 :	①電源を入れると TOP コンテンツを繰り返し再生します。 ②ボタンを押すと押されたボタンのコンテンツに再生が切り替わります。 ③押されたボタンのコンテンツが再生し終わったら TOP コンテンツの再生になります。 ただし途中でボタンを押されたら押されたボタンのコンテンツに切り替わります。
112233 :	①電源を入れると TOP コンテンツをリピート再生します。 ②ボタンを押すと押されたボタンのコンテンツに再生が切り替わります。 ③ボタンを押さないと②で押されたボタンのコンテンツを繰り返し再生します。
102030 :	①電源を入れると TOP コンテンツを繰り返し再生します。 ②ボタンを押すと押されたボタンのコンテンツに再生が切り替わります。 ③押されたボタンのコンテンツが再生し終わったら TOP コンテンツの再生になります。 TOP コンテンツに戻るまでボタンでコンテンツを切り換えられません。 ただし、Play/Pause ボタンと TOP ボタンは動作します。

ダイレクトボタン動作モード

ダイレクトボタン動作モードではファイル名が決められています。
下表に従ってファイル名を付けてください。

ダイレクトボタンモード時のファイル名		
ボタン番号	ファイル名	拡張子
1	1	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2
2	2	.mpg/.mp4/ など動画の拡張子*2
3	3	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2
4	4	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2
5	5	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2
6	6	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2
7	7	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2
8	8	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2
9	9	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2
10	10	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2
11	11	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2
12	12	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2
電源投入後の再生ファイル	TOP	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2

*2 再生出来る動画ファイルは P30 の再生フォーマットを参照して下さい

ダイレクトボタン動作モード

System Play mode の 10Key 123456、10Key 102030、12Key 123456、12Key 102030 では各ボタンの押打数を一覧表示することが出来ます。

カウント表示



①リモコンの **COUNT** キーを押します。

②画面の左側にカウント数が表示されます。

③もう一度、リモコンの **COUNT** キーを押すとカウント表示が消えます。

```
1.MPG=0
2.MPG=4
3.MPG=0
4.MPG=1
5.MPG=9
6.MPG=0
7.MPG=0
8.MPG=0
9.MPG=0
10.MPG=0
11.MPG=0
12.MPG=0
```

カウント表示

カウント表示のクリア



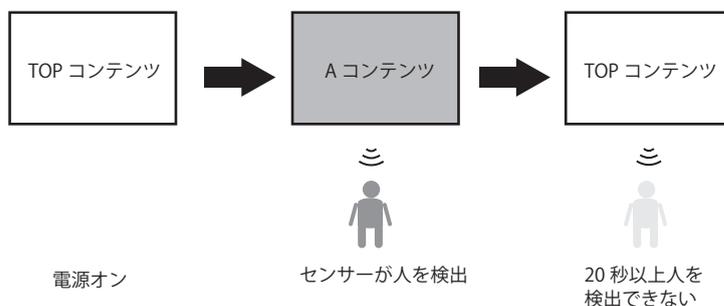
①カウント押打数が表示されている状態でリモコンの **←** キーを押します。

②カウント数が全てクリアされます。

人感センサー動作モード

動作

- ①電源を入れると TOP コンテンツが再生され繰り返し再生します。
- ②人の動きを検出すると A コンテンツに再生が切り替わります。
- ③20 秒以上、人を検出しないと TOP コンテンツに再生が切り替わります。



System Play mode の変更

- ①リモコンの **SETUP** キーを押します。↓ ↑ でカーソルを System Play mode に移動します。
- ②リモコンの **▶** キーを押すと図 5 が表示されます。
- ③リモコンの ↓ ↑ キーで Senseoe となっている項目カーソルを合わせ、**▶** キーを押します。

選択された System Play mode には★が右側に付きます。

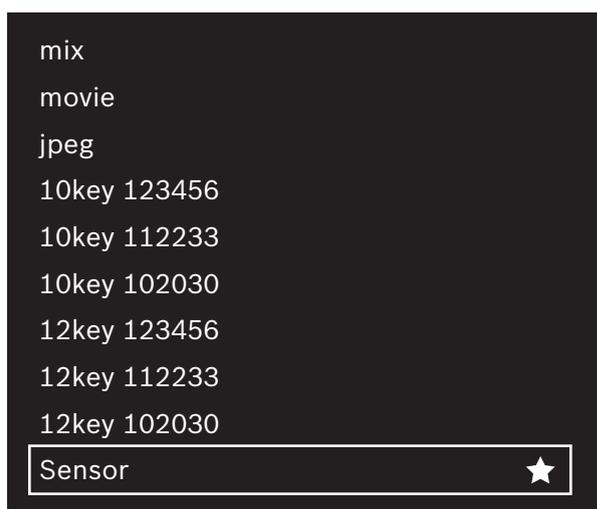


図 5

人感センサー動作モード

ファイル名

人感センサー動作モードではファイル名が決められています。
下表に従ってファイル名を付けてください。

人感センサーモード時のファイル名		
ファイル名	拡張子	動作
TOP	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2	電源投入後の再生ファイル
A	.mpg/.mp4 など動画の拡張子*2	センサー検知後の再生ファイル

*2 再生出来る動画ファイルは P30 の再生フォーマットを参照して下さい

スライドショー・音楽・動画の設定

スライドショーの設定

写真などをスライドショー再生します。

音楽ファイルが入っている時は BGM が流れます。

DISPLAY を押します。ファンクションが表示されます。



写真 1

 を選択するとスライドショー効果を選択出来ます。

random-switch、fade in fade out、persian blinds H、persian blinds V、slide up、slide down、slide left、slide right、stretch up、stretch down、stretch left、stretch right、mosaic、zoom in、zoom out、default

※1枚の静止画を切り替えなく再生させるときは default を選択します。

 を選択すると切り替え時間を選択出来ます。(1s/3s/5s/7s/10s/15s)

 を選択すると画像の移行の順番を変更出来ます。

(seq next: 次の画像、seq pre: 前の画像、random_switch: ランダム)

設定方法

 を押し設定を選択します。(スライドショー効果の種類やスライド時間など)

 を押しファンクション表示の画面に戻ります。 を押すとファイル一覧が表示されます。

その後、本体の電源を入れ直すと新しい設定で再生が開始されます。

 を選択するとメディアに入っている画像がサムネイル表示されます。

 を選択すると画像の拡大・縮小・回転などが出来ます。

 を選択するとファイル一覧が表示されます。**DISPLAY** を再び押すと  が表示されファイルの一覧表示を A→Z または Z→A に変更出来ます。

スライドショー・音楽・動画の設定

スライドショーの設定

SD カードに入っている写真を 1 枚だけ連続再生させる時

- ①SD カードに 1 枚だけ静止画データを入れて本体を起動させます。
- ②再生中に **DISPLAY** を押します。ファンクションが ③ **→** で  に移動します。(写真 2) 表示されます。(写真 2)

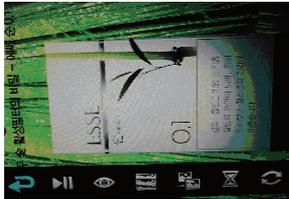


写真 2



写真 2

- ④ **▶|** を押すとスライドショー効果の一覧が表示されます。(写真 3)
- ⑤ **↑** **↓** で default に移動します。(写真 4)

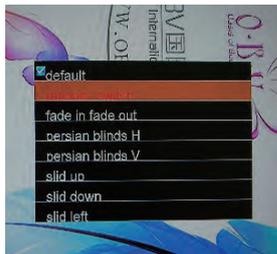


写真 3

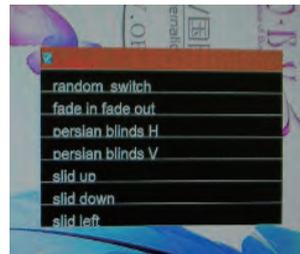


写真 4

- ⑥ **▶|** を押し設定を選択します。
- ⑦ **RETURN** を押すとファンクション表示の画面に戻ります。(写真 2)
- ⑧ **←** を押して **←** に移動させ **▶|** を押すとファイル一覧が表示されます。(写真 5)



写真 5

- ⑨ **▶|** を押すと静止画が再生します。

その後、本体の電源を入れ直しても写真が 1 枚だけ連続再生されます。

スライドショー・音楽・動画の設定

動画の設定



写真 6

- 再生トラック No.:Track1
- サブタイトル表示 :No Subtitles
- サブタイトル言語 :Chinese BIG5 code/Chinese GBK code/Russian cp1251/
Westan European encoding/Central Europe encoding/Korean encoding
- サブタイトル文字色 : white/red/blue/yellow/green
- サブタイトル文字サイズ :small subtitle size /default subtitle size /middle subtitle size /
big subtitle size
- 画面表示の選択
(現在再生されているコンテンツのみに反映されます。電源を切ったり、 キーで停止させると設定は保持されません。保持させる時は キーから行って下さい)

表示モード	HDMI 出力		AV 出力		VGA 出力	
	4:3 映像	16:9 映像	4:3 映像	16:9 映像	4:3 映像	16:9 映像
video full screen	左右に黒帯	フル画面	左右に黒帯	上下に黒帯 縦伸び	左右に黒帯	フル画面
screen full screen	フル画面 横伸び	フル画面	フル画面 横伸び	フル画面	フル画面 横伸び	フル画面
default	オリジナルサイズ					
4:3	左右に黒帯	左右に黒帯 縦伸び	左右に黒帯	左右に黒帯 縦伸び	左右に黒帯	左右に黒帯 縦伸び
16:9	フル画面 横伸び	フル画面	上下に黒帯 横伸び	上下に黒帯	フル画面 横伸び	フル画面
fit view	画面に合わせ表示					

※リモコンの SCREEN キーで画面モードを変更すると画面上に表示される OSD と実際の表示モードが下表のように異なります。

OSD 表示	実際の表示モード
16:9	fit view
fit view	16:9

スライドショー・音楽・動画の設定

動画の設定

-  リピート再生
 - repeat one：再生中のコンテンツファイルを繰り返し再生
 - repeat all：SDカードまたはUSBメモリ内のコンテンツファイルを全て連続再生
-  音声出力 (使用不可)

タイマーの設定

RTC TIMER SETUP の設定

Auto Power とはタイマー設定の事です。お店の営業時間に合わせタイマー設定を行いますと、お店のスタッフが電源のオン・オフの作業を行わなくても自動でモニターの電源がオンになり、ファイルが再生されます。

そして自動で設定した時刻にモニターの電源をオフにします。

時刻の設定をします。

- ① リモコンの **SETUP** キーを押します。
- ② **↓** キーで RTC TIMER SETUP PAGE までカーソルを移動させ **▶** キーを押します。

下図の様な表示がされます。

The screenshot shows a menu titled "RTC TIMER SETUP PAGE". It contains several input fields for date and time: Year (2012), Month (01), Day (01), Hours (01), and Minutes (01). Below these fields are two buttons: "Confirm" with a green checkmark and "Cancel" with a red X. At the bottom of the screen, the text "PLEASE SET SYSTEM TIME" is displayed.

図 6

- ③ **←** **→** キーを押してカーソルを移動させます。
- ④ **↑** **↓** キーを押して日付と時計を合わせます。
- ⑤ **←** **→** キーを押してカーソルを **Confirm** に合わせ **▶** キーを押して決定します。

タイマーの設定

POWER Config SETUP の設定

次にタイマー設定をします。

- ① キーで Power config までカーソルを移動させ キーを押します。
下図の様な表示がされます。

AUTO POWER SETUP PAGE			
<input checked="" type="checkbox"/>	Power Config1	on 08:00	off 20:00
<input type="checkbox"/>	Power Config2	on 00:00	off 00:00
<input type="checkbox"/>	Power Config3	on 00:00	off 00:00
<input type="checkbox"/>	Power Config4	on 00:00	off 00:00
Workday		Everyday	
<input checked="" type="checkbox"/>	Confirm	<input type="checkbox"/>	Cancel
PLEASE SET CONFIG ON/OFF			

図 7

- ② キーを押してカーソルを移動させ キーを押して使用するタイマーの マークを に変更します。
- ③ キーを押してカーソルを移動させ、 キーで on/off 時間を設定します。
- ④ キーでカーソルを先頭に戻し、 キーで Workday に移動します。
 を押しタイマーを動作させる条件を下記の中から選択します。
- Everyday：毎日
 - Everyday except weekend：土日を除く毎日
 - Everyday expect Sunday：日曜日を除く毎日
- ⑤ キーを押して Confirm にカーソルを移動させ キーを押して決定します。

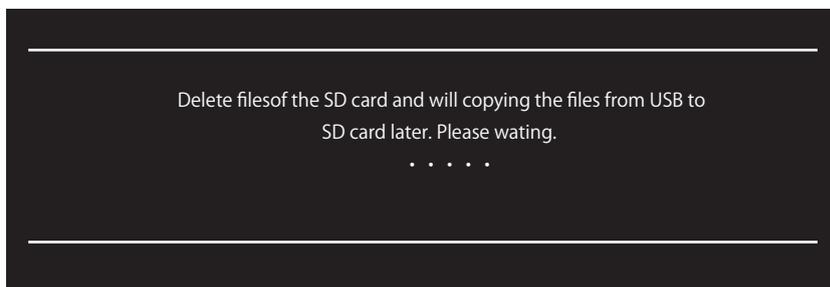
設定後、本体の電源を入れ直します。



本体からACアダプターを抜いて3日以上経過すると、現在時刻がくるってしまいます。
電源を接続しない状態が3日以上続いたときは必ず時計設定を確認、再設定してください。

USBコピー

- ①本体の電源を切ります。(ACアダプターを取り外す)
- ②USBメモリとSDカードを挿入します。
- ③本体の電源を入れます。(ACアダプターを接続する)
- ④下記のような画面が表示されコピーを開始します。



- ⑤コピーが完了したら黒画面になります。
- ⑥本体からUSBメモリを取り外します。

トラブルシューティング



理由の如何を問わず、ご自身で修理しようとしたりして、本体の蓋を開けたりすると、保証の対象外となりますのでお気をつけください。本体内部には、高電圧となっている部分があり、蓋をあけると、電気ショックを受けたりすることがあります。本体を修理に出す前に、まずは、次の点を確認してください。
下記の通りに行っても直らない場合は、お買い上げ頂いた販売店または弊社にお問合せください

問題	チェック項目	対処方法
映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ■電源は正しく接続されていますか？ ■ACアダプターのプラグが、きちんとコンセントに接続されていますか？ ■SDカードがきちんと挿入されていますか？ ■対応ファイル形式ですか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ACアダプターのプラグをきちんと差し込んでください。 ■ACアダプターのコネクタをきちんと奥まで差し込んでください。 ■SDカードをカチッと音がするまで差し込んでください。 ■30ページを参照してください。
音声が再生されない (音が出ない)	<ul style="list-style-type: none"> ■リモコンによるボリュームが“0”になっていませんか？ ■対応ファイル形式ですか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ■リモコン音量キーでボリュームを調整してください。 ■30ページを参照してください。
リモコンが正しく動作しません	<ul style="list-style-type: none"> ■電池がありますか？ ■電池が正しく装着されていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ■他の電池で確認してください。(CR2025) ■電池を取り外して、乾いた布なので良く拭いてから、再度電池を装着してください。 ■リモコンの赤外線照射部分を本体受光部に向けて操作してください。 ■本体の受光部側に問題がある場合があります。 ■リモコンが故障している場合があります。
SDカード内のファイルを再生・表示することが出来ません	<ul style="list-style-type: none"> ■対応ファイル形式ですか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ■30ページを参照してください。 ■SDカードのフォーマットを行ってください。(11、12ページを参照)その後、再度コンテンツファイルをコピーしてSDカードを装入してください。
電源ONしてもすぐに切れる		<ul style="list-style-type: none"> ■タイマーの設定及び、時間設定を確認してください。
ボタン再生しない	<ul style="list-style-type: none"> ■ボタンユニットは正しく接続されていますか？ ■ファイル名は正しいですか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ■本体とボタンユニットの接続状態を確認してください。 ■接続ケーブルの位置が正しいか確認してください ■17ページを参照してください。

スペック

型名	フルハイビジョン対応メディアプレーヤー	
型番	F-2	F-2B
仕様	メディアプレーヤー仕様	ダイレクトボタン動作仕様
・使用電源	DC12V	
・消費電力	≦3.6W	
・OSD言語	英語	
・再生メモリーカード	SD/USB	
・動作温度	0°C～50°C	
・保存温度	-10°C～60°C	
・重量	255g	
・外形寸法(幅×高さ×奥行) ※	156(W)×140(H)×25(D)mm	
・ACアダプター	入力:AC100V-240V 50/60Hz 出力:DC12V/2A	
・再生メモリー容量	2GB-8GB(HC)	
・再生フォーマット	MP3,AAC,AC3,WMA JPEG,MPEG1,MPEG2,MP4,M2TS	MP3,AAC,AC3,WMA MPEG1,MPEG2,MP4,M2TS (ただし音声のみの再生は不可)
機能		
オートパワーオン	○	○
自動再生	○	○
オートリピート機能	○	○
シングルリピート機能	○	×
フォルダーリピート機能	×	×
ラストメモリー機能	○	○
タイマーモード	○	○
USBコピー機能	○	○
電子ボリューム機能	○	○
画面サイズ切替機能	○	○
スイッチホールド機能	×	×
カード盗難防止機能	×	×
インジケータ(LED表示)	AC接続時常時点灯	
映像出力	アナログVGA(D-sub 15ピン)/RCA/HDMI	
音声出力	ミニピン(AV/VGA出力モードのみ)	
付属品		
1.ACアダプター(PSE)	○	○
2.リモコン(電池入)	○	○
3.HDMIケーブル	○	○
4.AVケーブル	○	○
5.オーディオケーブル	○	○
6.外部リモコンセンサー	○	○
7.スイッチボックス	×	○
8.ボタンスイッチ	×	○
9.USBケーブル	×	○
10.人感センサー	オプション	オプション
11.取扱説明書	○	○

※突起物は入りません

再生フォーマット

コーデック (映像)

Codec	Profile@Level	最大解像度	最大フレームレート
MPEG1		1920×1080	30fps
MPEG2	Main@High		
MPEG4	SP/ASP		
H.264	Baseline/Main/High@4.1		

コーデック (音声)

Codec	Profile@Level	最大ビットレート	最大サンプリングレート
MP3	ALL	320kbps	44100Hz
WMA	Standard	384kbps	
AAC		448kbps	
AC	AC3のみ	640kbps	

映像 + 音声 (コンテナ形式：拡張子)

コンテナ	Audio	Video	最大ビットレート
MPG	MP2/MP3	MPEG1/2	20Mbps
M2TS	MP3/AAC/AC3	H.264	10Mbps
	MP3	MPEG2	20Mbps
MP4	MP3/AAC/AC3	H.264	10Mbps

動画の再生がスムーズでない時はビットレートを下げて下さい。
音ズレが発生するときは、エンコード時に調整を行って下さい。

静止画

Photo	最大解像度	Profile
JPEG	330M ピクセル	Baseline
BMP	2.5M ピクセル	ALL
GIF	2.5M ピクセル	87a/89a
PNG	2.5M ピクセル	ALL

Adobe Illustrator で書き出した JPEG ファイルは再生できません。

書き出した JPEG ファイルをペイントや Photo Shopなどで開き、JPEG 形式で再度保存すると F-2 で再生が出来る様になります。(プロパティでビットの深さが 32 だと再生しません)

 **ダイレクトボタン動作時は静止画再生はできません。**
(System Play mode : 123456、112233、102030)

出力モードの切替方法

本製品は HDMI、VGA、AV の出力端子を持っていますが同時出力はしていません。
そのため出力モードがモニターに合っていないと映像が表示されません。
出荷時は出力モードを HDMI(1080i) に設定されていますので他の出力モードで使用する時はリモコンの   キーまたは以下の方法で出力モードを切り替えてください。

リモコンの SETUP ボタンでの切り替え

- 1.HDMI 入力モニターが有る場合は、本体に接続しています AV および VGA ケーブルを外します。
(HDMI 出力が不安定になるため)
- 2.HDMI(1080i) 入力対応のモニターに接続します。
3. モニターに図 1 のホーム画面が表示されます。
4. リモコンの  ボタンを押します。
5. 図 2 の画面が表示されます。

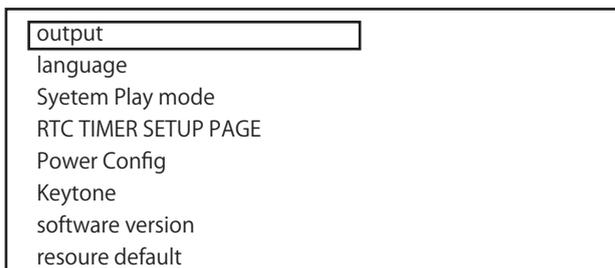
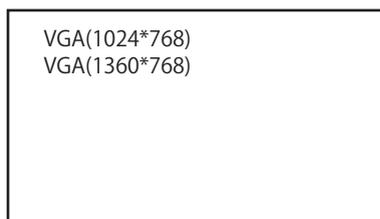
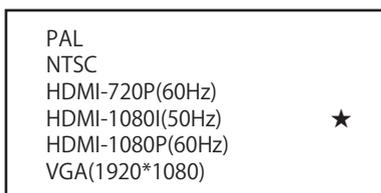


図 2

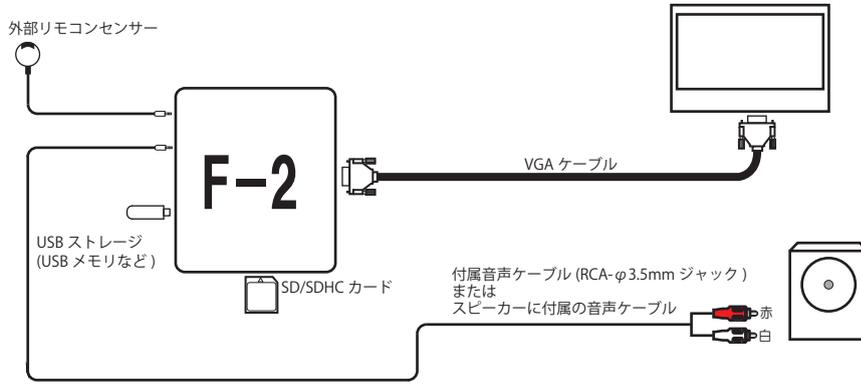
- 6.output が選択されていますのでリモコンの  キーを押します。
7. リモコンの 、 キーで接続しているモニターに合わせて NTSC または VGA の項目を選択してリモコンの  キーを押します。



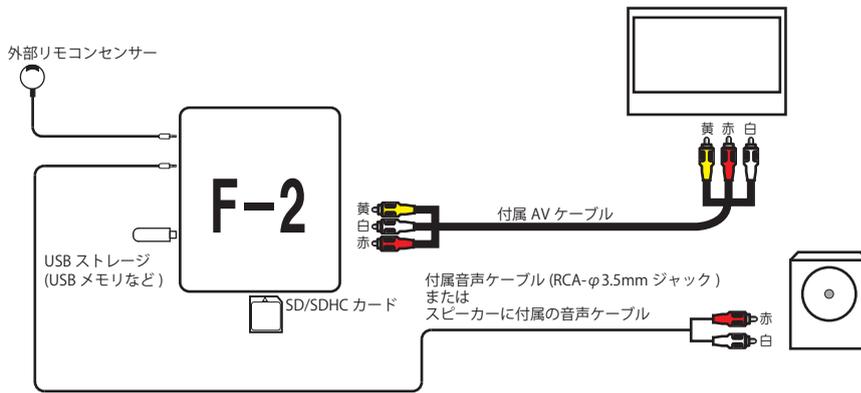
9. 設定が完了したら、本体から電源を取り外します。
- 10.SD カードを本体にセットしてから電源を入れますとコンテンツが自動で再生されます。

外部機器接続図

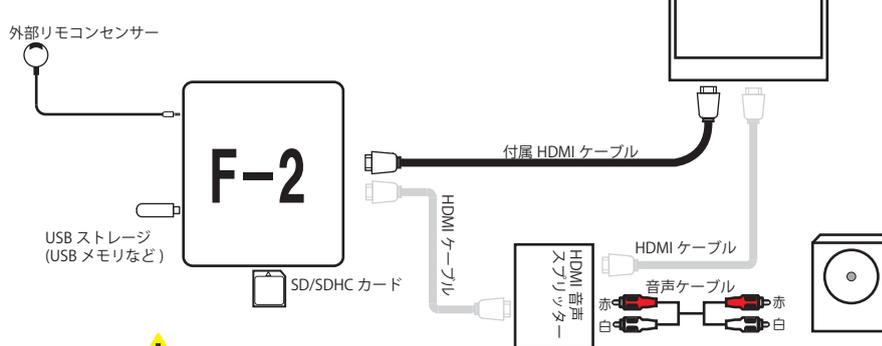
VGA モニター接続例



AV モニター接続例



HDMI モニター接続例

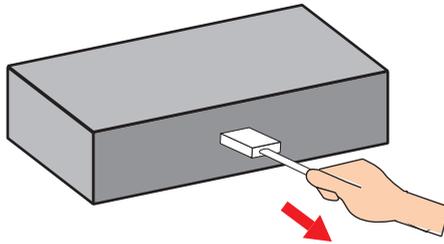


- ・ HDMI 出力が不安定になるため、出力は 1 系統のみ接続して下さい。
- ・ 外部音声出力端子からは AV または VGA モードのみ音声出力されます。

HDMI ケーブル取扱注意事項

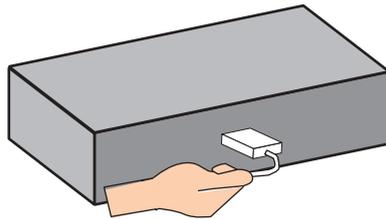
HDMI ケーブルの取り扱いには下記の注意事項を必ずお守り下さい

●引っ張る



禁止

●曲げる

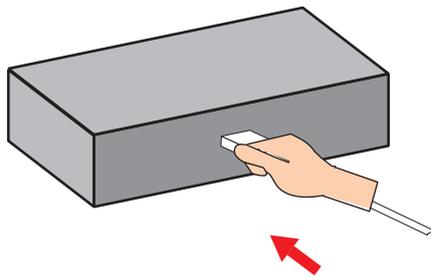


禁止

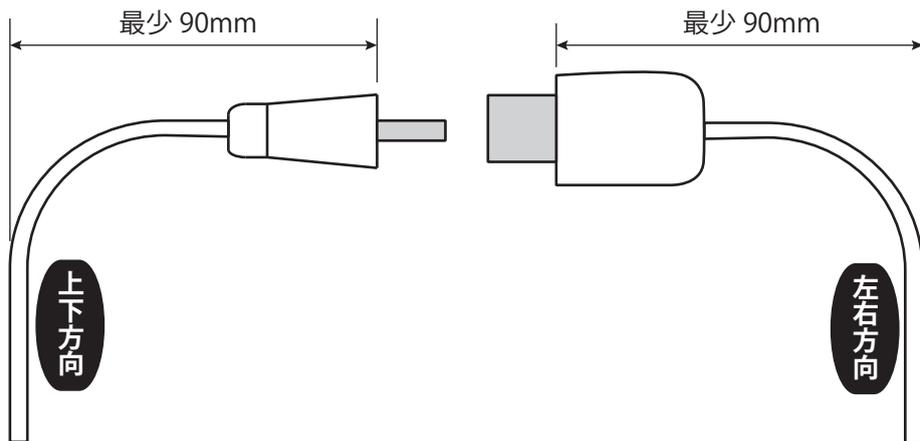
HDMI ケーブル取扱注意事項

ケーブルを無理に引張ったり曲げたりすると、ケーブル内部の導線に負荷がかかり接触不良等が発生し映像が映らなくなることがあります。

- HDMI ケーブルのプラグを機器に取り付ける際は、**まっすぐ・奥まで**差し込んでください。



曲げる際は下記の図を参考にしてください



特にテレビ裏などの狭い所で接続するときは注意してください。

不可視ファイルの除去

Mac OS を使用して USB などにコピーすると不可視ファイルも一緒にコピーされます。
Mac OS で必要なファイルの為、不可視ファイルを入れない状態でのコピーは出来ません。

本機では不可視ファイルが SD カード内に入っていると再生が停止するなどの不具合が発生します。
下記の手順に従って不可視ファイルを SD カードから取り除いてください。

コピーしたストレージメディアから不可視ファイルを取り除く方法は Windows 機を使用するか、アプリケーションソフトを入れる必要が有ります

1. アプリケーションソフトを使用する方法 (Mac OS 10.5 以降の OS)

- ①Eject for Windows を Mac にインストールしデスクトップまたは Dock に置きます。



- ②USB メモリのアイコンを Eject for Windows にドラッグ & ドロップします。



- ③USB メモリ内の Windows では不要のファイルは削除された上で、USB メモリのアイコンはデスクトップからなくなります。
(USB メモリは物理的に取り外せる状態になっています)
- ④USB メモリを Mac から取り外します。
取り外した USB メモリは Mac で確認しないで下さい。
除去した不可視ファイルが再び生成されてしまいます。

このアプリケーションの URL

<http://www011.upp.so-net.ne.jp/decafish/EjectForWindows/EjectForWindowsJ.html>

不可視ファイルの除去

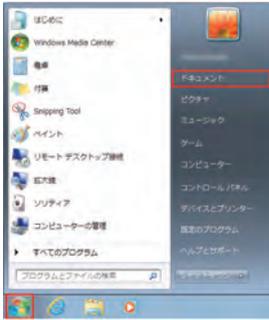
2.Windows PC での除去

①Windows の設定を変更し隠しファイルが表示できる様にします。

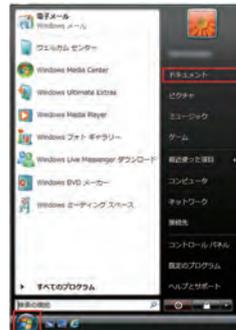
【Windows7、 Windows Vista】

1. スタートボタンの  をクリックし右側に表示される”ドキュメント”をクリックします。

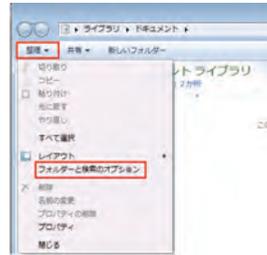
2.”整理” をクリックし”フォルダーと検索オプション” をクリックしてフォルダーオプションを画面表示します。



Window7



Window Vista

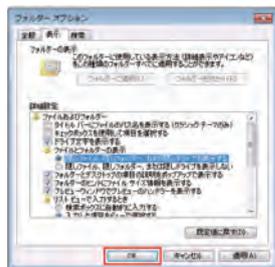


3.”フォルダーオプション”画面の”表示”タブをクリックします。

4.”詳細”設定ボックス一覧で”ファイルとフォルダーの表示”の下にある”隠しファイル、隠しフォルダー、およびドライブを表示する”をクリックし”適用”ボタンをクリックします。



5.”OK”ボタンをクリックし”フォルダーオプション”画面を終了します。



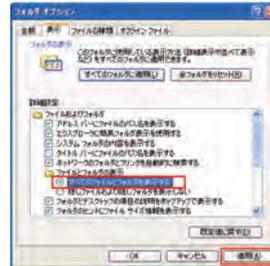
不可視ファイルの除去

【Windows XP】

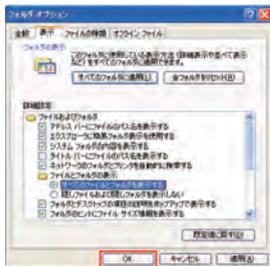
1. スタートボタンをクリックし右側に表示される “マイドキュメント” をクリックします。
2. ツールメニューから “フォルダオプション” をクリックして “フォルダオプションを表示させます。



3. “フォルダオプション” 画面の “表示” タブをクリックします。
4. “詳細設定” ボックス一覽で “ファイルとフォルダの表示” の下にある “すべてのファイルとフォルダを表示する” ボタンをクリックします。



5. “OK” ボタンをクリックし “フォルダオプション” 画面を終了します。



- ② USB メモリや SD カードなどのストレージメモリを開き不可視ファイルを削除します。
(下図の様に先頭が . で始まるファイルやフォルダ)



製品保証書

モデル名	<input type="checkbox"/> F-2 ハイビジョン対応メディアプレーヤー
	<input type="checkbox"/> F-2B フルハイビジョン対応メディアプレーヤー (ボタンユニット付き)
保証期間	お買い上げ日より1年間

ご購入日	
お客様お名前	
ご住所	
台数	
S/NO	

販売店名			
住所			
TEL		FAX	

無料修理規定

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理させていただきます。
 - 保証期間内に無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 期間内でも次の場合には原則として有償修理とさせていただきます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
 - 火事、地震、水害、落雷、その他天変地異、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - 船舶及び車載等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内において有効です。
- 本書は再発行しませんので大切に保管してください。

発売元

アイテム株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-60-10 浜町公園ビル5F
ご相談窓口 TEL:03-5614-9335 FAX:03-3664-9295

URL <http://www.iteming.jp> Mail info@iteming.jp

20151126